

ボラボラ通信

大田区職員東日本大震災
ボランティアの会

No 4 号
2012. 5

5月15日
は野菜等
の販売日
です

5月・6月の活動予定について。

私たち大田区職員ボランティアの会は昨年の大震災以来、福島県相馬市、南相馬市、新地町を中心に被災地支援を行ってきました。その間、交流のあった相馬(松川浦漁港)の漁師さんたちのすさまじい体験を、広く多くの方々に聞いていただきたいと思い、来る5月12日(土)、大田区民センターにおいて、交流会を開催することになりました。

漁師さんたちが体験された、地震・津波・避難生活・風評被害・仕事・仮設住宅の暮らし・生活再建への不安等々の話を共有することで、被災地支援のあり方、また首都圏で予想されている激震災害への備えを考える機会としたいと思います。



【相馬市双葉漁港を襲う津波(漁師さんからの提供)】

も津波被害で車も無く、ガソリンも無い状態だった。

※震災後は物流が止まり、全ての物資が不足。特にガソリンが無く、朝5時かまたは前夜から行列に並んだりした。やっと買っても一律2000円分しか売ってはいけなかった。

※11日の地震直後海に船を出し、12日の朝にいったん戻り家を見に行っただけ。地獄を見るようだった。また津波が来るというので再び船を出し海に戻り13日の朝に再度戻ってきた。

※海にガレキ(屋根の残骸や保冷車等)が浮かんでおり真直ぐに走れなかった。

※福島県では大型・小型船あわせて500艘あったが2/3は津波でやられた。残っている船は150~160艘程度。相馬市では468名の方が亡くなった。

※明るいうちに津波が来たのは不幸中の幸いと思う。夜になっていけば被害者はもっと多くなっていた。

※津波回避のため夫は沖に船を出したが、仲間が100隻程度一緒に海上にいたので、あまり心配はしなかった(夫はメールが使えなく連絡がつかなかったが、周りに若い人が多くメールで確認していた→夫は昼間の陸上の状況を見て心配していたのだが・・・)

※息子の家族は震災後しばらくは新潟、その後山形に行って今仮設住宅で暮らしている。原発のせいで家族が離れ離れになってしまった。

※震災後変わったことは、男たちは海のガレキ撤去(早朝にでて昼前に戻る)。女たちは田んぼ等のガレキ撤去(朝から夕方まで)。男たちは時間があるので、以前は家事などを一切しなかったが、今ではやるようになっていく。これはいいこと。

※周りを見渡してみても、本当に間一髪で助かった人と助からなかった人がいる。悲しいが運不運というものがあると思う。

※今までいろいろと辛抱していたけど、これからは女たちも外へ行ってしゃべっぺ！
等々の発言あり

最後に、大田区での「交流会」で今話したように話していただければとお願いをした。また今回は、男だけの参加では糸の切れた凧のようであるから私たちも東京へ行くとの奥さん方全員の意見で夫婦参加(4組)となりました。

☆ 3月11日の漁師さんとの打合わせは、日程の確認、東京への参加者の人数。また漁師さんからは人前で話したことがないのでどんな話をすればよいのか不安がある、との事で行われました。

当日は初めて漁師さんの奥さん方とも顔を会わせました。

(話の抜粋)

※嫁のお産が迫っていて、お腹が痛み出したため、病院を探したが相馬市内の産科医院は震災で設備が壊れて閉鎖。福島医大と連絡が取れたが、行きたくて

も津波被害で車も無く、ガソリンも無い状態だった。

※震災後は物流が止まり、全ての物資が不足。特にガソリンが無く、朝5時かまたは前夜から行列に並んだりした。やっと買っても一律2000円分しか売ってはいけなかった。

※11日の地震直後海に船を出し、12日の朝にいったん戻り家を見に行っただけ。地獄を見るようだった。また津波が来るというので再び船を出し海に戻り13日の朝に再度戻ってきた。

※海にガレキ(屋根の残骸や保冷車等)が浮かんでおり真直ぐに走れなかった。

※福島県では大型・小型船あわせて500艘あったが2/3は津波でやられた。残っている船は150~160艘程度。相馬市では468名の方が亡くなった。

※明るいうちに津波が来たのは不幸中の幸いと思う。夜になっていけば被害者はもっと多くなっていた。

※津波回避のため夫は沖に船を出したが、仲間が100隻程度一緒に海上にいたので、あまり心配はしなかった(夫はメールが使えなく連絡がつかなかったが、周りに若い人が多くメールで確認していた→夫は昼間の陸上の状況を見て心配していたのだが・・・)

※息子の家族は震災後しばらくは新潟、その後山形に行って今仮設住宅で暮らしている。原発のせいで家族が離れ離れになってしまった。

※震災後変わったことは、男たちは海のガレキ撤去(早朝にでて昼前に戻る)。女たちは田んぼ等のガレキ撤去(朝から夕方まで)。男たちは時間があるので、以前は家事などを一切しなかったが、今ではやるようになっていく。これはいいこと。

※周りを見渡してみても、本当に間一髪で助かった人と助からなかった人がいる。悲しいが運不運というものがあると思う。

※今までいろいろと辛抱していたけど、これからは女たちも外へ行ってしゃべっぺ！
等々の発言あり

最後に、大田区での「交流会」で今話したように話していただければとお願いをした。また今回は、男だけの参加では糸の切れた凧のようであるから私たちも東京へ行くとの奥さん方全員の意見で夫婦参加(4組)となりました。

相馬の漁師さんとの交流会

「どっこい！生きてやる」

日時 5月12日(土)

PM3:00~5:00頃まで

会場 大田区民センター

5階 第9会議室

《一部》

相馬港を襲う津波のDVD放映

《二部》

漁師さんの話を聞く

船を出した漁師さん

船を出さなかった漁師さん

それぞれの奥さん方の話

質疑応答

これからの活動について

(試食品あり)

終了後、懇親会を行います。

(参加希望する方は事前連絡を)

~「多くの職員の皆様の参加をお願いします」~

小高・金房・鳩原小 3 校合同音楽鑑賞会 (3校とも南相馬市の警戒区域:放射線量が高い地域の小学校)

原発から 20km 圏内にある多くの小学校は、現在も避難を余儀なくされています。その一つ小高小学校は、これまで PTA 主催の音楽鑑賞会を開催し、生の音楽に触れる機会を作っていました。しかし原発事故以来、多くの児童が県内外に避難。残った児童は少なく PTA に音楽鑑賞会を開催する余力はありません。ボランティアの会の会員がその話を聞き、音楽鑑賞会を実現できればという先生方の熱意を受け、小高小学校主催、ボランティアの会の後援で行なうことになりました。

ボランティアの会では、去る 3 月 12 日に小高小学校 (当時鹿島小学校に間借り中) を訪問して打ち合わせを行いました。

学校側から、小高小は、4 月になると、現在間借りしている鹿島小学校から鹿島中学校 (原発から 30km 圏内) 内のプレハブ校舎に移転すること、そのときに同時に移転してくる金房・鳩原の 2 小学校と同居となるため、3 校合同で行いたい旨申し出がありました。また既に南相馬市鹿島区の「さくらホール」を予約しているとのことでした。

【津波直後の双葉漁港の市場】

この音楽鑑賞会は 2~3 時限目の授業の一環として行われるもので、内容については学校からの 2・3 の曲の要望を受け、そのほかは全てピアニストにお任せすること。参加した会員 5 人で、3 校合同での開催内容の件について、その場で了承をしました。

その後、会場となる「さくらホール」を校長先生の案内で下見してきました。

☆音楽鑑賞会の翌日の 6 月 9 日 (土) には相馬市の「はまなす館」での「雨上がれ! FUKUSIMA」のピアノコンサートも相馬市の協力も得て実施することになりました。

☆当日参加するピアニストの浅野稔子さん (2000 年日本アマチュアコンクール第 1 位) は大田区在住で、昨年品川教会チャペルでチャリティコンサートを行い、収益を義援金とし寄付。現地でコンサートをしたいという気持ちを強く持っていました。

今回希望がかなうことになり張り切っています。現在音楽鑑賞会と「雨上がれ! FUKUSIMA」のコンサートにむけプログラム作成中です。

協力者募集

今回 6 月 7 日 (木) ~ 9 日 (土)

音楽鑑賞会とピアノコンサートの協力者を募集します。

被災地を見てみたい人、小学生などと触れあいたいと考えている人、連絡をお待ちしています。力の無い私たちでも続けていると、つながりがつながりを呼び思いもかけないことが起こったりします。自分たちもビックリしています。《参加費用 1 人: ¥17,000 (2 日間の宿泊費と雑費です)》※私たちは地元にも少しでもお金が落ちるようと考えています。毎回自腹で行っておりますが私たちが旅館に泊まるのが、少なからず現地の復興につながると考えています。

交通費を安くするために、車 (現地まで 7 時間程度) の相乗りで行っています。

なお、組合から車の使用料等を援助いただいています。

☆ボランティアの会は、職員で構成されており自分達で出来ることを検討しながら、長期に渡って支援していこうと考えて活動しています。

☆給料日に東北の野菜販売等を組合事務所を借りて行っています。

(収益は、あしなが育英会に寄付しています)

☆活動に興味ある方・入会を希望する方は連絡をお願いします。(毎週水曜日 PM 6:00 から会議をしています。会費は無料、会則なし、会員には様々な情報をお送りします。)

◎連絡先 大田区職員労働組合気付 (ご協力いただいでいて連絡先となっています)

大田区職員東日本大震災ボランティアの会 (通称 グループ・ボラボラ)



小高・金房・鳩原小学校 3 校合同音楽鑑賞会

日時 6 月 8 日 (金) 午前 11 時~

会場 南相馬市 さくらホール

雨あがれ! FUKUSIMA

日時 6 月 9 日 (土) 午前 10 時~12 時

会場 相馬市総合福祉センター はまなす館

相馬市 原釜芸能保存会による神楽の舞もあり

ピアニスト 浅野稔子さん (区内在住)